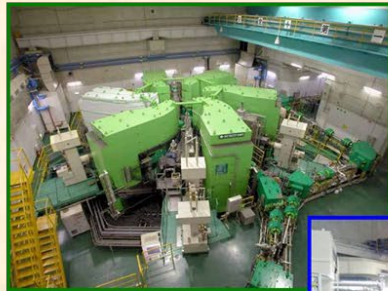
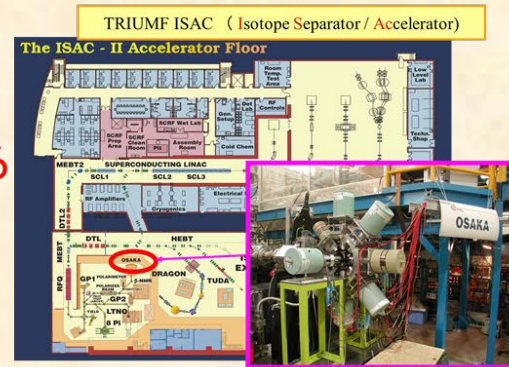


グループの研究手法

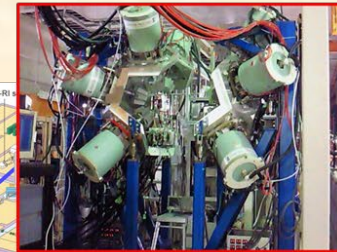
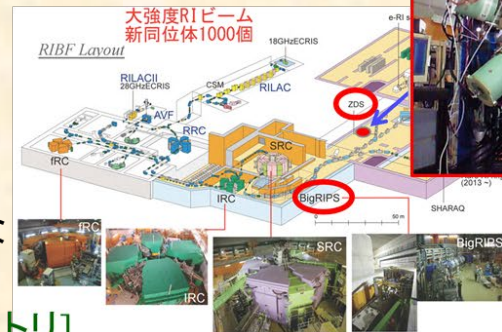
- * 加速器から供給される安定核ビームや様々な不安定核ビームを用いて実験する。
- * γ 線や β 線や中性子や荷電粒子を検出して、原子核構造を研究している。
- * 得られた結果は原子核物理学だけではなく、宇宙物理などの他の分野でも重要です。

グループの研究テーマ

1. 偏極ビームを用いた安定領域から遠く離れた不安定原子核の励起状態の構造研究 **スピンの向きを偏らせる**
[TRIUMF (カナダ)]



2. 不安定核ビームを用いた原子核の高スピン状態の構造研究
[大阪大学核物理研究センター (RCNP)]



3. 宇宙での元素合成で重要な中性子過剰核の構造研究
[理化学研究所 RIビームファクトリ]